

GIFU NORTH

JAPAN



岐阜北週報

6月 ロータリー親睦活動 月間

□題字	永瀬 章	□会長	永瀬 章
□例会	毎週水曜	□副会長	塙原 進 2008-2009
□会場	岐阜都ホテル	□幹事	岡田 忍 No.1307
		□委員長	山口 八郎 09.06.13 発行

前回の記録

第 1307 回例会 6/3 (水)
卓話
「歯科医から見た食」
担当 : 河村訓陸

本日の予定

第 1308 回例会 6/13 (土)
フィナーレ例会
担当 : 親睦・交流委員会

次回の予定

第 1309 回例会 6/17 (水)
定時総会
(次年度予算承認)
担当 : 会長・次期会計

会長挨拶 【永瀬 章 会長】

会長職も後一ヶ月となりました。ホッとしております。先週の例会は、会長・幹事の担当でバズ例会でした。ホテル一階の「四川」にて、中国料理を食べながらのバズ例会は如何でしたか。その時、各テーブルで討議していただいた内容を、簡単に纏めてまいりました。テーマはクラブにとって永遠の課題だと思いますが、「会員増強について」です。

1. 会員増強はすなわち退会の防止に努める
2. その退会を防ぐには
 - * 会員のプライバシーを尊重したクラブ運営を図るべきだ
 - * 入会して1~3年間程度は、ロータリー活動に於いて自分の立ち位置が分からず不安になるものである。そのためにも、他の会員の積極的なフォローが必要ではないか
 - * 退会防止を考える活動を行うべきだ
 - * ロータリーの楽しみを探す努力をするべき
 - * 例会やプログラムのマンネリ化を防ぐ努力をする
 - * 入会金や会費を下げる考えを考えてみる
 - * 例会時には多くの会員と会話が出来るように配慮する
3. 新入会員を増やすには
 - * 入会候補者の個性を寛容の精神で受け入れる
 - * 会員でない人々にロータリーを分かり易く

説明する資料を作り、活動を理解してもらう

- * 候補者リストを作成し、集中勧誘を試みる
- * 入会候補者に例会へ参加してもらい、雰囲気・活動内容を理解してもらう

以上のように集約できました。今期は現時点で、一増二減の状況です。来期に期待して会長挨拶を終わります。

出席報告 【会員数 36 名】

出席者 : 32 名
出席率 : 32/36 88.88%
欠席数 : 4 名
(出席免除) : 1 名 91.66%

ニコニコ BOX (敬称略)

- ・後藤 保
- ・若山 和正
- ・河村 訓陸

(3名)

【会員卓話】

卓 話：河村 訓陸
演 題：「歯科医からみた食」

各委員会報告（敬称略）

- 安藤親睦交流委員
慶祝行事：6月のお祝発表
- 若山ゴルフ同好会世話人
ゴルフ同好会の報告
- 小島S・A・A委員長
S・A・Aの報告
- 国井プログラム委員長
プログラム委員会の報告
- 国井I・G・Mリーダー
I・G・Mの報告
- 塚原クラブ奉仕委員長
会員卓話とアンケートについて



次回例会のご案内 6/17 (水)
定時総会
(次年度予算承認)
担当：会長・次期会計

担当／クラブ会報委員会 河村 訓陸

I GMの報告

国井 省二

今年最後の I GMは、5月22日6時半から都ホテルで行われました。

参加者は予定者全員でリーダー国井、世話役波多野、参加者は北川、郷、竹村、森本、小野木、情報委員会から川島、小森が参加のもと行われました。

一年の反省と次期への期待というテーマで、2時間程フリートーキングしました。反省面では、クラブ費用を使わない奉仕を考えてみたらどうか。また若松学園の奉仕に対しては、来たるべき30周年に予算が必要であり、出来るだけ支出を少なくしなくてはならない。

また、今年春の桜見会は有志によって行われたが、大変楽しく有意義なものであった。クラブ員に声をかけるなら、親睦委員会に一声かけてほしかった。

また、バス例会のあり方をもう一度見直してほしい。バイキングの食事だけでなく、会員がテーマを持って話し合う例会にしてほしい。最近のバス例会は、食事が優先になりバス例会の意味が問われる。この I GMの後にバス例会も行われたので、今年はテーマを持った例会になり、問題は少なくなったと思われる。

最後に北川先生からクラブ定款の変更が必要なのではないかと提案があった今期中にクラブ定款を変更する主旨を説明して理解を得て、I GMを終了した。参加者全員から意見が出て、有意義な I GMだと思われました。